



# 「最後」

最後と言う言葉は  
きつと三年生にとって  
何よりも重く心に  
響くのではないだろうか  
一つずつ

先輩からもらったバトン  
それを一つずつ後輩に  
バトンを渡してきた  
最後の部活動

最後の学校祭

最後のユニフォーム姿

最後のブロック合唱

最後のブロック演技

最後の委員会

最後の・・・

最後を迎える人にしか  
最後と言う言葉の重さを  
最後と言う言葉の  
本当の意味を

決して理解はできない

だからこそこれまでの日々

だからこそこの笑顔

もうこの仲間で

同じ時間を

共有することはない

もうこの仲間で

同じ思いを

共有することはない

だからこそこの笑顔

だからこそこの笑顔

